

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai

ニジマス
捕まえたよ♪



◆ 産業祭 ～実りの秋の収穫祭～

CONTENTS

- 平成29年度町政懇談会…2～3
- News Spot (ニューススポット) …4～5
- Information…6～9
- 新鮮！幌高…10
- 年金だより…11
- こんにちは！保健師です…12
- NEW WIND (ニューウインド) …13
- 議会だより…14～19

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

NOVEMBER 2017

11

No.743

平成29年度

町政懇談会を実施

平成29年7月20日（木）から8月24日（木）まで、町内5会場において、町政懇談会を実施しました。例年11月頃に本懇談会を開催していたところですが、本年度は次年度の予算措置に向け、前倒しの開催となりました。

各会場では、「選挙区改定のお知らせ」や「災害について」、「平成28年度ふるさと納税の実績」、「地域公共交通について」などを説明し参加者からはそれに伴う質問、その他町政全般に関する要望・意見を伺う貴重な機会となりました。

今回は、懇談会で話題になりました要望、主な意見などお知らせします。

※質問・回答につきましては、内容を要約し掲載しています。

●振興自治区

7月20日（木） 17時30分～

振興会館

参加者 7名

●雨竜川河川改修について

Q 河川改修作業は、現在行われている長留内から上流に向かって進んでいく予定なのか。

建設課長 現在、長留内会館前あたりを掘削し、順次上流に向かって作業を進めていく予定で

盛り込んでいるところです。

●ほろみん号及びJRバスの利便向上について

Q ほろみん

号の終点が旭

川駅前となっ

ているので、

各病院へはタ

クシーやバス

で行くことに

なり、また、

帰りの便までに診療が終わらな

いこともあり困っています。1

便のときには、市内の大きな病

院を回るなど、病院に通う方々

の利便性を考えて欲しいです。

同じくJRバスについても、

深川行きは駅前までしか行かず、

市立病院や第一病院に停まるよ

うにならないものですか。

町長 ほろみん号が正式路線と

なり、今後は皆さんの声を実現

に向けて発展させていきたいと

考えています。イメージとして

は、通院・通学を上手く出来

ないかという思いがあります

が、現状では1日2往復で年間

800万円ほどの費用を要して

いるため、財源確保の問題が浮

き彫りとなっています。しかし、

やっと正式路線となり、利便性



の拡充のためどんどん意見を挙

げていただきたく思います。

副町長【補足】 JRバスは鉄

道の代替バスなので基本的に駅

から駅までの運行となり、深川

市立病院への要望は難しいのが

現状となっています。

●平和・親煙・

長留内自治区

7月25日（火） 9時00分～

平和会館

参加者 12名

●今後の幌加内町について

Q これから先の幌加内町の方

向性について、10年後、20年後

をどのような町にしていきたい

のですか。

町長 町のランドデザインは

すぐ難しい問題で、今までの

行政のやり方、主導的な立場で

は、やはり町の振興計画を樹立

しなければならぬと考えてい

ます。それが意味するところ

デザインになると考えています

町の総合振興計画の中でも一つ

のプロジェクト化した事業とし

て推進する方法がやりやすいの

かと思っています。

●幌加内自治区

8月1日（火） 18時30分～

町民研修センター

参加者 19名

●コンビニについて

Q 今の時代ではコンビニがないのは不便で、利便性を考える必要とされています。商店もコンビニが出来ることによって影響は出ると思いますが、Aコープも19時で閉店してしまい不便を感じています。

町長 Aコープとコンビニを連携させ、共存できる最良の方法で協議を進めています。交渉は難航すると思われ、粘り強く取り組んでいきます。道内でコンビニがない町村は3ヶ所です。で、企業立地条例などありますので、行政に出来ることがあれば積極的に支援をしていきたいと考えています。



要援護者名簿の作成について

Q 要援護者名簿を作成しようと思っても、役場では「個人情報」ということで教えていただけない、直接ご自宅へ行ってでもお宅は誰だと言われたことが多々ありましたので、要援護者名簿は役場で作成していただいた方がよいのではと感じています。

中央生活改善センターの代替施設建設計画について

Q 中央生活改善センターの改修ですが、将来性を考えて、町民のためのいい施設を作っていただきたいと思います。

A 平成31年度に取り壊しの計画をしています。今後は病院跡地利用計画や中央公民館耐震化工事を踏まえ計画を作成していきます。

● 母子里自治区

8月23日(水) 19時00分
母子里コミセン
参加者 4名

母子里の雨量を知るには

Q 避難準備をする基準として雨量計での判断になると思いますので、何で雨量を知れば良いのでしょうか。

総務課長 町独自で雨量計を設置しておらず、気象庁のアメダスで判断しています。開発が情報提供している道路情報の中に母子里地区の情報が掲載されており、そちらで時間、雨量と累計雨量は確認できるようになっています。河川については、水位が解るものがないので、目視で確認し、避難するしかないのが現状です。

災害時の灯油について

Q 昨年、停電時にコミセンに行きましたが、ストーブ本体はあっても灯油があ



りませんでしたので、灯油のストックを考えて欲しいです。

副町長 今年、ポータブルストーブ配置避難所には灯油は配布します。

● 朱鞠内自治区

8月24日(木) 18時00分
朱鞠内コミセン
参加者 17名

道路管理について

Q 国道も含め、草刈する時期が遅く、道路に草が被さっている状況で車を運転しなくてはなりません。国道が夜間の除雪をしないのは理解していますが、今の除雪状況でもし、何かあった場合、「救急車が走れるのか」といった問題もあり、冬の除雪回数をもう少し増やすとかは出来ないのでしょうか。

建設課長 草刈については、例年6月くらいにお願いしています。しかし現状は、草刈機械の保有台数が限られており、遅くなっている状況を理解していただきたと思います。また、町道は2回草刈をし、状況が悪いところは言っていたければ対応します。

冬の除雪の関係ですが、夜に除雪をしない路線が多く、災害になるような場面があれば、道路管理者として出動させなければならぬ状況にあります。冬の通行に支障がでないように対応していただけるよう要望をしていきます。(9月5日要望済み)

図書司書について

Q 図書室の司書の配置が今年度からなくなりましたが、その理由と、司書の配置について検討していただきたいと思います。



町長 本町は図書室ですので、司書の配置義務はありません。人事の中で経験を積んでもらおうと思いましたが、本人の意に沿わなかったため、退職に至ったことは非常に残念であります。

ガソリンスタンドについて

Q 自治体でスタンドを運営している事例があったと思いますが、幌加内では、実施する考えはあるのでしょうか。

町長 同じ管内で言うと、占冠村が実施しています。幌加内は、ガソリンスタンドの空白地帯であり、以前から要望もあったところで、課題であると感じています。経済産業省でも補助もあり、規制緩和で地下タンクの容量も小さくなったので、設置費や維持管理もし易くなっています。町で設置しても、実際に運営できる団体等の問題があり、体制が整えば、設置に向け、検討はしやすいと考えています。



第27回生涯学習フェスティバル

各種作品展示



一般芸能発表会



10月20日(金)から11月3日(金)まで、1年間の文化活動の成果を発表する「第27回生涯学習フェスティバル」が生涯学習センターの各会場で行われました。

期間中は、書道や活け花、ステンドグラスで作られた作品が数多く展示され、最終日の一般芸能発表会では、郷土資料館において、椋井社中によるお茶席が設けられ、来場者は茶道のおもてなしの心を感じていました。またふれあいホールでは、8団体がステージ上で演奏やダンス歌などを披露し、会場に訪れた人を楽しませました。

朱鞠内小学校



10月14日(土)、幌加内・朱鞠内小学校の各校で学芸会が行われました。児童たちは、歌や楽器、劇など、練習から一つ一つ真剣に取り組みみんなで力を合わせた発表に、保護者などから温かい拍手が贈られました。

幌加内小学校





交通安全を誓う

10月24日（火）、交通安全町民集会及び交通安全啓発パレード並びに秋の防火パレードが実施されました。本町でも、平成27年5月7日に町民の尊い命が失われる交通死亡事故が発生しましたが、その後死亡事故は発生しておらず、24日現在で「交通死亡事故ゼロの日」が901日を越えました。

集会では、役場総務課の丹波洋^{うみ}さんによる交通安全宣言が行われました。



収穫の秋



10月28日（土）、中央改善センター前で第41回産業祭が開催されました。今年も天候に恵まれ、会場には町内外から大勢の家族連れでにぎわいました。朝10時の開始前から、野菜売り場に長蛇の列を作り、玉ねぎや白菜などが安く販売されていました。

また幌高コーナーでは、トマトジュースやパウンドケーキ、商工会によるかっぱ市も盛況を博し、特産品を買い求める人で賑わいました。



「知ろう！学ぼう！糖尿病と慢性腎臓病」

～糖尿病と慢性腎臓病との関係を理解し悪化を防ぐために～

入場
無料

日時：平成29年12月13日（水） 14：00～16：30

※受付は13：15からとなります。

場所：旭川市大雪クリスタルホール〔国際会議場〕
（旭川市神楽3条7丁目）

講演

「糖尿病とその合併症について
～何に気を付ければ良いでしょう～」

講師：旭川赤十字病院副院長

森川 秋月 氏

「あなたの腎臓は大丈夫？
～慢性腎臓病（CKD）の予防と治療～」

講師：医療法人仁友会 北彩都病院副院長 和田 篤志 氏

個別相談会

※医療相談対応…糖尿病の専門医、腎臓病の専門医

※栄養相談…糖尿病療養指導士

申し込み先・お問合せ

上川保健所企画総務課

〒079-8610 旭川市永山6条19丁目1番1号 TEL:0166-46-5988 FAX:0166-46-5262

主催：慢性腎臓病対策連絡協議、日本慢性腎臓病対策協議会北海道支部、北海道上川保健所、北海道腎臓病患者連絡協議会、北海道糖尿病協会、全国健康保険協会北海道支部

協賛：協賛：株式会社クリニコ、協和発酵キリン株式会社、大日本住友製薬株式会社、中外製薬株式会社

後援：北海道医師会、旭川市医師会、上川郡中央医師会、北海道歯科医師会、旭川歯科医師会、北海道糖尿病対策推進会議、日本糖尿病学会北海道支部、北海道透析療法学会

参加申込期限

12月5日（火）

参加申込方法

ハガキまたはFAXにて、氏名、年齢、電話番号、講演に関する質問、個別相談会の希望の有無（相談希望内容）を明記の上、お申し込みください。なお、応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※参加者の個人情報本事業の目的以外には使用いたしません。

第48回衆議院議員総選挙 幌加内町開票結果【平成29年10月22日執行】

第48回衆議院議員総選挙が10月22日に行われ、午後8時から町民研修センター大講堂で開票が行われました。開票結果につきましては以下の通りです。

小選挙区選出議員選挙結果（届出順）

候補者名	得票数
今 津 ひろし	554
ささき 隆 博	421
合 計	975

有効投票数 975票 無効投票数 22票
投票総数 997票

選挙当日の有権者数【在外含む】
男 648人 女 678人 合計 1,326人

【投票率】

男 75.31% 女 75.07% 合計 75.19%

※有権者数及び投票率は小選挙区・比例代表
ともに同じです。

比例代表選出議員選挙結果（届出順）

政党等の名称	得票数
公明党	122
新党大地	79
日本共産党	65
自由民主党	338
希望の党	67
日本維新の会	12
立憲民主党	247
幸福実現党	4
社会民主党	16
合 計	950

有効投票数 950票 無効投票数 47票
投票総数 997票

ヘルプマークを知っていますか？ 援助や配慮が必要な方のためのマークです。

幌加内町では、12月1日からヘルプマーク及びヘルプカードの配付を開始します。

(1) ヘルプマーク・ヘルプカードについて

ヘルプマークとは、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が身につけることで、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせる、援助が得やすくするものです。

ヘルプカードとは、障がいのある方などが持ち歩き、災害時や緊急時など、周囲の方に手助けを求めたい時などに提示することで、手助けを求めるものです。

(2) 配付対象者

ア ヘルプマーク

外見からは配慮や援助が必要と分かりにくい方

※ヘルプマークの配付に当たっては、手帳などの提示は不要ですが、氏名や必要な理由（障がいの有無など）について、受付時に記載していただく必要があります。

イ ヘルプカード

障がいなどがあり、周囲から手助けが必要な方

〈ヘルプマーク〉



〈ヘルプカード〉



(3) ヘルプマーク及びヘルプカード配付場所

幌加内町保健福祉総合センター アルク

保健福祉課 しあわせ福祉係

※なお、ヘルプマークを希望する方につきましては、「ヘルプマーク配付申込書」を記入していただき配付となります。

男女平等参画苦情処理委員制度

北海道男女平等参画推進条例第19条に基づき設置された苦情処理委員が、道民の皆さんからの男女平等参画に関する苦情等の申出を、公平・中立な立場に立って、適切・迅速に処理します。

●苦情処理委員の処理とは？

- ・申出をされた方に、助言をします。
- ・道の施策についての苦情のときは、調査の上、関係する道の機関に対し意見を述べます。

●苦情処理委員に申し出ることができる苦情等とは？

- 1 男女平等参画に関する道の施策についての苦情
- 2 男女平等参画を阻害すると認められるもの（セクシュアル・ハラスメント、女性への暴力、その他性別を理由とするあらゆる差別的な取扱など、性別による権利の侵害が該当します。）

●申出の方法は？

- 1 郵送又はファクシミリによる方法
書面に、次の事項を記載して、下記の送付先に郵送又はファクシミリで送付してください。
(1)住所、氏名、電話番号
(2)申出の内容及びその理由

(3)その他参考事項(他の制度への手続の有無(申出事項について行政不服審査、訴訟などを行っているか) など)

2 持参による方法

記載した書面を下記の「申出窓口」に持参していただくこともできます。

3 インターネットによる方法

「男女平等参画苦情処理制度」と検索！

※なお、匿名の相談や電話など（書面によらない）の申出は、受け付けていません。また、申出書様式は、下記の「申出窓口」にも備え付けていますが、申出に必要な事項が記載されていれば、申出書様式と異なる様式でも受け付けています。

●申出窓口は？

- ・北海道環境生活部くらし安全局道民生活課男女平等参画グループ 電話011-204-5217
- ※または、最寄りの総合振興局・振興局の保健環境部環境生活課

送付先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
北海道環境生活部くらし安全局道民生活課
(男女平等参画グループ) 内 男女平等参画苦情処理委員あて
FAX 011-232-4820

平成29年度自衛官等募集案内

●自衛官候補生（男女）

応募資格：日本国籍を有し採用予定月1日現在18歳以上27歳未満の男女

受付期間：年間を通じて行っております。

※採用予定数に達した場合は実施しません。

試験期日：12月15日（金）、16日（土）

試験会場：自衛隊旭川地方協力本部（旭川市春光町）

●高等工科学校生徒（一般）

応募資格：日本国籍を有し、平成30年4月1日現在、中卒（見込み含）17歳未満の男子

受付期間：平成29年11月1日（水）～

平成30年1月9日（火）

試験期日：第1次試験／平成30年1月20日（土）

試験会場：陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部南地区隊又は役場窓口まで

道の駅クーポン

日頃より、道の駅「森と湖の里ほろかない」をご利用いただきありがとうございます。道の駅では、町民の皆様に対して毎月クーポンを発行することといたしましたので、ご利用いただきますようお願いいたします。

せいわ温泉ルオント
入浴料

大人500円→400円
子供250円→200円

平成29年12月31日まで有効

※有効期限内、何度でも利用可。
他サービス券等の併用不可

※クーポンは切り取り、ご提示願います。

林業退職金共済制度(林退共)の退職金請求について

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても当方で確認を行いますので、お気軽に最寄の支部又は本部へお問い合わせ下さいませようをお願いいたします。

お問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 ニッセイ池袋ビル

電話 03-6731-2887 FAX 03-6731-2890

・詳しくはホームページでもご案内しております。

国民健康保険税第3期納期限は11月30日(木)です。

「納税通知書」がお手元にある方で、口座振替をご利用でない方は、納税通知書をお持ちの上、納期限までに納付をお願いします。

また、口座振替をご利用の方は、口座残高の確認をお願いいたします。

納付場所

北空知信用金庫本店、
きたそらち農業協同組合幌加内支所、
役場出納窓口、役場朱鞠内支所

お問い合わせ

役場総務課税務係

TEL 35-2121(内115)

ご存知ですか？ 「無期転換ルール」

無期転換ルールとは

平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたとき(平成30年4月以降)は、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)に転換できるルールです。

制度の詳細は北海道労働局雇用環境・均等部指導課(代表011-709-2715)までお問合せください。

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、市町村や児童相談所などの関係機関に通告することが義務付けられています。次のようなことに気が付いたら虐待行為の疑いがありますので、通告することが必要になります。

- ・いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- ・不自然な傷や打撲のあとがある
- ・衣服や体がいつも汚れている
- ・小さな子どもを家においたまま外出している
- ・子どもの養育に関して拒否的、無関心である など。

通告者のプライバシーは法律で保護されていますので、見つけたときは児童相談所などに早めに連絡するようにしてください。

【問い合わせ先】

旭川児童相談所 TEL 0166-23-8195

もしくは、児童相談所全国共通3桁ダイヤル TEL 189(いちはやく)

9月28日	9月24日	9月21日	9月12日	9月10日	9月8日
佐々木 潔	足立 武信	佐々木 亨	柴田 慎也	柴田 隆一郎	細田 滋
様	様	様	様	様	様
(北海道)	(兵庫県)	(北海道)	(東京都)	(長崎県)	(神奈川県)

9月分の申出状況は「185件」ありました。たくさんの方の応援メッセージが幌加内町の力になり励みになります。
※広報掲載希望者のみ掲載させていただいております。

ふるさと納税
9月分の寄付申出状況
い厚志に感謝します



平成29年4月～9月までの寄付申し込み件数は《588件》です。

士別警察署かわら版

飲酒運転の根絶

～気のゆるみ 一杯だけが 命とり～

12月は、忘年会など飲酒の機会が増えます。飲酒運転は運転者だけでなく、周りの人も処罰される事があります。みなさんの力で、飲酒運転を絶対にさせない、安全で安心な地域をつくりましょう。



■降雪期の事故防止■

～雪下ろし 外出前に 安全確認～

例年、道内では雪下ろしの際の転落や、屋根からの落氷雪による下敷きとなる事故が発生しています。雪下ろし作業は複数人で行うなど転落防止と安全確認をお願いします。

士別警察署 (代)23-0110

「わが村は美しくー北海道」運動
第8回 コンクール表彰式・全道交流会

~Best Shot!~



新鮮! 幌高
とれたて

10月14日 幌高商店会秋の市
おかげさまで徐々に認知度も上がり、
この日は過去最多の285名が来場。
予想以上の来客数に対応しきれず、
ご迷惑をおかけしました。この反省を
活かし、よりよい商店会を目指します。



10月21日 中学生一日体験入学
道内の中学3年生を対象に開催し、
生徒、引率併せて31名が参加。そば
打ち、パウンドケーキ製造、ピザ作り
の3つの実習体験のほか、iPadを使
った授業も体験しました。



10月28日 幌加内町産業祭
見事な秋晴れの下、今年も産業祭に
幌加内高校が出店。農業実習で生産
した野菜や加工品をお買い得価格で
販売。中でも「トマトジュース」は特に
人気で、すぐに完売してしまいました。



Best Shot! ~今月の写真

北海道開発局が2年に一度開催す
る「わが村は美しくー北海道」運動にお
いて、本校が第8回大賞に選ばれ、授
賞式が10月31日(火)に札幌市で行
われました。審査員からは、本校の地
域振興、幌加内そばの普及活動に対
して高い評価をいただきました。授賞
式後に行われた交流会では、生徒の
手打ちそばを振る舞い、想像以上のお
いしさにみなさん感激した様子でした。

11月1日 全国そば打ち選手権
優勝報告教育長訪問
北海道教育委員会の柴田教育長に
4年ぶりの個人・団体ダブル優勝を
報告。あわせて高校のそばを中心と
した活動について説明をしました



幌高商店会歳末市
12月10日(日)
11:00~13:00

今年度最後です!
ぜひお越しください

This Month 11月のできごと

- 2日 収穫感謝祭
- 4日 職場体験実習(2年・~8日)
- 8日 幌加内町教育研究会ICT活用講座
- 14日 自動車運転免許取得説明会(3年)
- 17日 デートDV防止教室
- 22日 農業クラブ校内実績発表大会
- 29日 農生会役員選挙・立会演説会

Next Month 12月の予定

- 1日 開校記念日
- 9日 農業技術検定
- 10日 幌高商店会歳末大市
- 12日 見学旅行(2年・沖縄方面・~15日)
- 15日 職場見学(1年)
- 22日 大掃除・冬季休業前集会
- 23日 冬季休業(~1/14)

国民年金のしくみ



◎国民年金制度とは

国民年金制度では、すべての人が共通の基礎年金を受けます。厚生年金に加入した人は、基礎年金を国民年金から、給料に比例した上乘せの年金をそれぞれの年金制度から受けられるようになっています。いわゆる二階建ての年金制度です。

国民年金の3つの柱

- ① 年をとったら（65歳）・・・・・・・・・・老齢基礎年金
- ② 病気や事故などで障害になったら・・・・・・・・・・障害基礎年金
- ③ 夫が亡くなったとき子のいる妻、または子に・・・・・・・・遺族年金

◎国民年金には日本国内に住むすべての方が加入します

国民年金に加入しなければならない人は、日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人です。職業や収入を問わず加入します。

加入者は3つのグループに分かれます。

第1号被保険者

農林漁業者、自営業者、無職、自由業者、学生等（20歳以上60歳未満）

- ・加入の手続き お住まいの市区町村に届け出ます。
- ・保険料 国（社会保険庁）から送付される納付書により保険料を納めます。

第2号被保険者

厚生年金の加入者（65歳未満）

※厚生年金の被保険者期間は70歳未満ですが、老齢厚生年金などの受給権を持っている65歳以上の人は国民年金2号被保険者とはなりません。その人は扶養されている配偶者も第3号ではなく、第1号被保険者となります。

- ・加入の手続き 勤務先が社会保険事務所に届け出ます。
- ・保険料 厚生年金などの保険料を納めるので、それとは別に国民年金を納める必要はありません。（厚生年金に加入すると、自動的に国民年金にも加入したことになります。）

第3号被保険者

厚生年金の加入者に扶養されている配偶者

- ・加入の手続き 配偶者の勤務先が社会保険事務所に届け出ます。
- ・保険料 納める必要はありませんが、配偶者の勤務先へ第3号被保険者であることを申し出る必要があります。

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問合わせください。●

梶加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2 電話：0166-25-5589

冬場の入浴要注意

急激な温度差によって起こる体調のトラブルを「ヒートショック」といいます。特に冬場の時期に急増します。寒い脱衣所・浴室から熱い浴槽に入ると、温度差で血圧が急上昇・急降下し、脳や心臓に大きなダメージを与え、命の危険が及ぶことがあります。今月の広報では、「ヒートショック」についてお伝えします。



入浴中の身体の不調

急激に冷えると血管が縮んで急上昇

- ・心臓病や脳卒中が起こる
- ・心臓発作や脳卒中発作のためにバランスを崩して、床などで頭を強打して転倒

急に熱い湯に入ると、血管が広がり血圧が急降下

- ・心臓発作や脳卒中発作で気を失い浴槽内で溺死
- ・高温浴、長湯で脱水症が起こり、めまい、立ちくらみによる事故

温度差をなくす環境を

血圧の急激な変化が影響をもたらします。脱衣所は、暖房器具を使用し暖かくする、浴室は、シャワーや浴槽のふたをあけ湯気で暖めるなどが効果的です。

また、気温の冷え込んでいない日没前に入浴する、長く湯船につかることを控える等も事故予防につながります。



こんなときは入浴を控えます

- ・体調が悪い
- ・飲酒後
- ・食後すぐ（30分～1時間以内）
- ・睡眠薬、精神安定剤などの服用後
- ・気温が低い早朝・深夜

高齢者の事故が大半を占めます。高齢になると、血圧の老化で血圧変動が起こりやすく、温度差への適応力も低下します。また、血圧、血糖値、コレステロール値が高い方も注意が必要です。

これから寒くなりますが、事故のないように気をつけて過ごしましょう。

健康まんが

第215回

「あつかったり、つめたかったり」



12月の健康カレンダー

●乳幼児・児童に関する行事

子育て教室	21日(木)	農業活性化センター	10:00～11:30
乳幼児予防接種	5日(火)	町立幌加内診療所	15:00～16:30
	12日(火)		
	19日(火)		
	26日(火)		

●成人・老人に関する行事

老人健康相談	6日(水)	母子里老人クラブ	10:00～11:00
	11日(月)	幌加内老人クラブ	10:00～11:00
	13日(水)	政和内老人クラブ	10:00～11:00
	14日(木)	添牛老人クラブ	10:00～11:00
	20日(水)	朱鞠内老人クラブ	10:00～11:00



- 母子健康手帳および妊婦一般健康診査受診票の交付は、アルクで行っております。妊娠がわかりましたら、早めに交付を受けてください。また、来所の前にアルクへご連絡いただくと交付がスムーズです。
- 肝炎ウイルス検診を実施しています。対象者は、40歳以上の方で過去に検診を受けられたことのない方です。検査を希望される方は、事前にアルク保健師までご連絡ください。

ニュー・ウインド NEW WIND 社会教育からのお知らせ

生涯学習講座 「そば菓子作り教室」 参加募集

【日時】平成29年12月4日(月) 18:30～
 【場所】生涯学習センター「クッキングルーム」
 【対象】町民(20名)
 【メニュー】そば粉を使ったお菓子、料理
 【講師】幌加内高等学校 総合実習 そば班
 指導教諭 田中 彩佳 先生 ほか生徒
 【参加費】1人 500円程度(材料費として)
 【持ち物】エプロン、三角巾
 【申込み】11月27日(月)までに教育委員会社会教育係
 へお申し込みください。

平成30年成人式

【日時】平成30年1月7日(日)
 ・受付 ～10:00 ・式典 11:00～
 ・アトラクション、記念撮影 11:50～
 ・祝賀会 12:20 ～ 13:50
 【場所】生涯学習センター「ふれあいホール」
 【対象】平成9年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた方
 【町外対象者の出席受付】
 新成人で親が本町に在住している方は、住民登録をされていなくても、幌加内町での成人式に出席できます。希望される方は、12月18日(月)までに社会教育係(電話35-2177)へお申し込みください。
 *既に住民登録をされている新成人の方につきましては、後日詳しいご案内をさせていただきます。

森のたんけん隊2018冬 参加募集

真冬の森の中で楽しく遊びながら、森の仕組みや生き物たちの営み、人と森との関わりなどを学ぶ宿泊体験型の野外教室を開催します。元気いっぱいの子供たちを募集しています。



【日時】平成30年1月11日(木)～12日(金) 1泊2日
 【場所】北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
 雨龍研究林(字母子里TEL:38-2125)
 【内容】冬の森たんけん、森の宝さがし、イグルー作り、
 アイスクリュー作り、雪原パーティー
 【対象】小学校4年生～6年生
 【定員】20名程度
 (応募者多数の場合は、抽選となります。)
 【参加費】4,000円
 (宿泊費、食費、プログラム費、傷害保険料等)
 【申込み】12月19日(火)までに、電話、ハガキ、FAX等で
 氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、住所、
 電話番号、保護者氏名を下記宛て、又は教育
 委員会へお知らせください。

・北海道大学北方生物圏フィールド
 科学センター北管理部
 〒096-0071 名寄市徳田250
 TEL:01654-2-4264
 FAX:01654-3-7522
 Eメール: moritan@fsc.hokudai.ac.jp
 ・教育委員会
 〒074-0412
 幌加内町字親和 生涯学習センター内
 教育委員会社会教育係
 TEL:35-2177 FAX:36-2100
 *生涯学習センター前から現地まで無料送迎
 車を運行します。持ち物や集合場所などは、
 応募締切り後にお知らせします。



図書室だより



◇今月の新しい本

- ・よくわかるストールの巻き方使い方
 石田純子/監修(主婦の友社)
- ・絵で見てわかる定番おかずをおいしく減塩
 計量スプーンでできる味つけのコツ
 松田康子/著(女子栄養大学出版部)

- ・西郷の首
 伊東潤/著(KADOKAWA)
- ・蘇る鬼平犯科帳
 池波正太郎と七人の作家
 池波正太郎 逢坂剛/著
 (文藝春秋)
- ・X-01 2
 あさのあつこ/著(講談社)



生涯学習カレンダー				
11月	25日⑤	おはなしにここにこ	図書室	11:00～
		わくわく体験教室「しめ縄づくり」	アトリエ	9:00～
12月	4日⑤	生涯学習講座「そば菓子作り教室」	クッキングルーム	18:30～
	12日⑤	生涯学習講座「陶芸教室」初級コース3回目	陶芸室	18:00～19:30
	14日⑤	チビッ子英語クラブ	アトリエ	1年生 15:15～
				2、3年生 16:00～
	15日⑤	チビッ子英語クラブ	アトリエ	4～6年生 15:40～
	16日⑤	おはなしにここにこ 年末特別貸し出し(～12/29まで)	図書室	11:00～
	30日⑤	生涯学習センター年末年始休館(～1/8まで)		

議会だより

No.191

編集：議会広報特別委員会

平成29年 第3回定例会(9月14日)

9月14日に開催され、2名が一般質問、同意1件、報告3件、議案8件、請願2件、陳情4件、承認2件、動議案1件、意見書6件、発議1件が提出、原案の通り決定した。

こんなことが
決まりました

第3回定例会

(H29年9月14日)

同意

○教育委員会委員の任命

・川原誠氏を委員として任命する案に同意した。

任期↓平成29年10月1日～平成33年9月30日まで

専決処分

○平成29年度幌加内町一般会計補正予算(第3号)

・介護保険特別会計繰出金(介護保険システム改良業務委託料)及び医師住宅建築工事の増額による補正。

○平成29年度幌加内町介護保険特別会計補正予算(第2号)

決算認定

・介護保険システム改良業務委託料の増額による補正。

○平成28年度幌加内町国民健康保険病院事業会計決算認定について

・平成28年度幌加内町各会計歳入歳出決算認定について
・決算審査特別委員会を設置して閉会中の継続審査とした。

条例改正

○幌加内町賃貸住宅設置条例の一部を改正

・政和地区にある教員住宅(平成3年建設)1棟2戸につき、今後、教員住宅として使用の見込がないことから、一般住民が入居できる賃貸住宅として用途変更するため条例の一部を改正。また、政和地区にある賃貸住宅所在地を、あわせて条例改正するもの。

正するもの。

○北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

○北海道市町村総合事務組合規約の変更

○北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

・全道規模で組織されている3つの一部事務組合において、構成する団体名称が変更することに伴い改正。

請願

○地方財政の充実・強化を求める意見書採択の請願

○適正な地方財政計画の策定を求める意見書採択の請願

※総務厚生常任委員会へ付託し、協議の結果採択された。

陳情

○軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書採択に

関する陳情

○教職員の長時間労働是正を求める意見書採択に関する陳情

○道教委「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直し全ての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書採択に関する陳情

○義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤解消と「30人以下学級」の実現、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書採択に関する陳情

※産建文教常任委員会へ付託し、協議の結果採択された。

補正予算

○平成29年度幌加内町一般会計補正予算(第4号)

・公共施設等整備基金、個別業務システム改良業務委託料及び除雪機械購入費等の増加により



9億2382万7千円を追加し、総額45億9354万4千円とした。

質疑 中川議員

Q ほろみん号の関係について、10月2日から正式路線として運行する報告があった。収入では、ほろみん号使用料47万6千円で計上している。

利用の仕方について試験運行時とほとんど変更はないとの説明であるが、もう少し詳しく内容報告を願いたい。

地域振興室長

A

変更となった内容は、10月から事前登録がなくなり、本格運行になることから料金が発生する。公共交通会議において、片道、1000円と決定された。その他については従来の利用方法と同じである。今後については、運行後、来年度に向け、なるべく要望にこたえていくよう対応していきたい。

質疑 中川議員

Q

当初予算の年間予算経費では、運行委託料や車両借上料、燃料費など計上していた。それら費用の約半額助成とする道支出関係の補正がないが、どのような処理となるのか。

副町長

A

実施運行に関しては、「地域づくり交付金」に対して3年経過したので、交付金がない。10月からの分、本格運用については改めて申請を行うが、これに関しては、交付金の確定がされていないので、確定したら報告する。

○平成29年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

・国民健康保険システム改良業務委託料及び保険税還付金により55万円を追加し、総額3億1033万円とした。

意見書

○軽由引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書案

○地方財政の充実・強化を求める意見書案

○適正な地方財政計画の策定を求める意見書案

○教職員の長時間労働税是正を求める意見書案

○道教委「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直し全ての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書案

○義務教育費国庫負担制度堅

発議

○閉会中の所管事務調査の申し出

・議会運営委員会及び総務厚生常任委員会、産健文教常任委員会からの申し出を協議の結果、許可した。



●議会事務局からのお願い●

議長宛の文書や案内状は、議長公務の日程を調整する必要がありますので、直接議会事務局へ送付願います。

(送付先)

〒074-0492

北海道雨竜郡幌加内町字幌加内 4699 番地

幌加内町議会事務局宛

一般質問



小関議員

再質問

Q 公社についてその責任は誰が負うようになるのか。また年度間では監査も実施しているが、なぜ経過とともに気づくことができなかったのか。

町長

Q 幌加内振興公社職員の不祥事事件について

A その都度、報告していく

Q 幌加内振興公社の職員横領事件について、刑事告訴、民事訴訟、役員責任、業務改善計画や経過等の報告を受けているのか。

町長

A 退職金は支給せず刑事告訴し弁済の状況を見て判断したい。定期的に役職管理者による実査を行い、各業務担当者とのローテーションを適切に行うなどの改善策について報告を受けている。

全面解決まで相当期間を要すると思われるが、公社からの報告、あるいは進展が発生した場合、その都度、報告したい。

Q

そばを主とした6次産業化に向けた取組みについて

A

6次産業化、1次化、2次化について役割分担を明確にしていきたい

Q

近年、本町でも特産物として「そば」がクローズアップされている。1次または2次なのか6次産業化に向かうのか、その方向性が十分に見えてこない。振興公社の開発、販売の機能強化は6次化産業の更なる先導推進企業として認識している。施設の問題、商品開発、販売等を考えると様々な手立てが必要になってくる。最近では、カップ麺を振興公社が販売するなどの新聞報道もあり行政報告の中でも説明があったが、今後の6次産業化に向けた取組みの体制を公社中心にして、進めるところはあるのか。

町長

A

振興公社の筆頭株主については、運営方針については前回同様のスタンスである。振興公社、平成28年度の運営状況

況は、加工センター部門で臨時も含め前年比1名増16名の従業員、取扱商品数は乾麺、半生そば、生そば等麺製品77商品、ロール引き、石臼引きなどそば粉としての製品114商品、その他笹紙、つゆ、小麦粉、そばかりんとうなど40製品となり合計231商品を取り扱っており、総売り上げ2億6200万円となっている。施設の老朽化、狭隘化などの問題、現在稼働中の工場の製粉能力が、ほぼマックスの状況であり、生産ライン増設も困難な状況であることも前回回答した通りである。商品開発も難しいことではあるが、カップ麺も好評を得ていることから順調な滑り出しである。また、そばだけではなく本町はもち米の産地であることから、もちの生産者部会との協議も進めている。ふるさと納税等も活用しながら商品化に向け前向きに進めていると伺っている。このような中、「ほろかないそば」を中心に発信し、地方創生につなげ、雇用拡大に結びつけるためにも、大手取引先から新たな提案をいただいている機会を生かした運営方針も公社として持っている。そのあたりと





中川議員

Q 改正介護保険関連法の評価と対応について

A 認定率引下げ、給付費削減競争等サービス低下を招かないよう関係機関と協議し、独自の支援等を考えていきたい

国会で、介護保険法を含む関連法の改正が成立した。今回の改正は内容も多岐にわたるが2点について伺いたい。

Q 1点目、「現役並み所得」者の利用料3割化について、年収単身で345万円以上、夫婦463万円以上の場合、利用料を3割引上げるとしているが、対象となった利用者が果たして3割

負担に耐えられるのか。3割負担について、今回は法律で決定したが、それ以降は法改正を必要とせず、政省令によって3割負担対象を際限なく拡大することが可能な内容となっている。非常に問題だ。今回の3割負担の大元の狙いは、将来的に原則2割負担に切り替えていくための地ならしではないかとも言われている。原則2割負担化となれば、利用料の更なる引き上げは利用抑制に一層拍車をかけ、制度の矛盾を広げるものと思われる。保険者として、どの様に考えているのか。

2点目、「自立支援・重度化防止」、保険者機能強化を行う問題だが、自立支援、重度化防止に向け国が示す評価指数に基づき市町村が目標を設定し、その「成果」に応じて財政支援を行うとしている。国が評価する指標は今後定めることになっているが、介護認定率の引き下げに成功している例が紹介されていることから、介護認定率や一人当たり介護給付費の勘案した評価指標となることが確実だと考えられている。財政支援の内容は、調整交付金の傾斜配分が挙げられている。一定の予算枠から配分される調整交付金は、増額される保険者があれば逆に削減される保険者も出てくる。政府の求める政策実施に採用されるのであれば、支援より事実上のペナルティになるのではないか。その増減は、介護費用の必要財源の確保に直結することから、市町村は自立支援重度化防止を目指して介護保険認定率の引き下げ、あるいは給付費の削減競争の危険にさらされるのではないか。こうした施策に対して、現在、介護保険6期が終わり、7期の策定が行われていると思われるが、どのような対応をしてくのか。

答弁 町長

A 1点目、地域包括ケアシステムの強化、また、介護保険制度の持続可能性確保の観点から、法改正により、現役世代並みの所得がある方の利用者負担の見直しとして、平成30年8月より、負担割合を3割とする改正が行われる。国では、利用者全体で496万人中、9割強451万人が1割負担のまま。3割負担になる人は、約16万人。そのうち、負担増となる人は約12万人、全体の約3%と推計されている。本町において

は、現在、介護給付費の支給対象者は、100名前後で推移しており、その内、今回の改正で3割負担に該当される方は、単身1名、夫婦2世帯と現在の情報では押さえている。短期入所、福祉用具の貸与サービスを受けている方となっている。具体的なケースとして、確かに1割負担の増加が発生するが、サービス上限額が、同様に37,200円から44,400円に引き上げも含め、その負担増により、サービスを削減しなければ生活に影響が生じる状況ではないものと判断している。しかし今回の改正では、月額利用料金が決まっている施設サービスより、在宅サービス利用者に負担増の影響が集中して出るとの指摘がある。心身の状態、家族の状況、「家計」の状況によりケアプランを組み立てるため、本来必要なサービスを減らすことにより、その分は家族が担うという恐れが懸念されている。また、3割負担となる対象者が、法律では明記されていないが、年金収入等で340万円以上とされているだけである。具体的な基準は、政令で定めることになっていることから、これ

らを含め今後の動向に注視していく。

2点目、自立支援、重度化防止に向けた取り組みの推進により、市町村の権限強化として、財政的インセンティブ（交付金）が新たに導入される。これは、自立支援や介護予防において成果を上げている市町村や、それを支援する都道府県を評価し、国からの交付金を増額する仕組みと理解している。具体的には、国からのデータを分析した上で、計画策定、目標設定、達成状況に応じて交付金を増額するとのことだが、国からのデータは、8月に開催された担当者会議の中において、「多方面との調整に時間是要するが、可能な限り早期に示したい。遅くとも年末の予算編成過程、それまでには示したい」との説明に留まっており、まだ具体的な内容にはなっていない。本町においては、従来より予防事業に重点をおき、自立支援、重度化防止に取り組んでいる。7期計画に盛り込んでいきたいと考えている。認定率の引き下げ、給付費削減競争は、そもそも制度の趣旨違いであり、サービス低下を招かないよう十分関係機関と

協議を持ちながら、慎重に対応していききたい。

再質問

Q 具体的な評価指数については、まだ示さないとのことだが、7月、8月時点では介護予防の取組み状況や地域ケア会議の開催頻度などプロセス指標が出ているが、給付費の削減、抑制に目的はあると思われる。調整交付金自体が一定額である事から、良い成績を挙げたところは増額になり、逆に、評価が低いところは下げられる事となってしまう。そのようなシステム自体、今回初めて作られたこともあることから十分警戒していかなければ、過剰な認定率の引き下げがないとは言えない。国の定める事だからではなく、まだ決っていないところもあるので、完全実施させないような保険者としての努力も必要ではないか。

町長 制度の背景には、国の財政

A 政いわゆる圧縮とでも言えるのか、見え隠れするのは感じている。総合支援事業については、今まで国が担ってきた部分を地方の方に権限をおろして

きたと言えは聞こえが良いが、財政緊縮の余波が少しきっているのかと感じている。その中で、今回の法改正がされる。来年は医療費の更新。介護方針の同時改定があるが、どちらかが立てば、どちらかが引くとの関係になるものと思われる。私どもの介護保険運営をしていく中では、数の少ない中ではあるが、相互扶助との観点から町民の皆さんで支えていきたい。総合支援事業のケースでもあるが、現状のサービス低下を招く部分については、少し町が面倒をみるも良いのではないかと思っている。今回、どの様な財源になるかわからないが、内容をみながら町独自の支援等を考えていきたい。



決算審査特別委員会を設置

平成28年度幌加内町の「国民健康保険病院事業会計」と「一般会計」及び「特別会計」の決算審査は、議決により、決算審査特別委員会（委員7名）を設置して閉会中の継続審査とすることを決定しました。

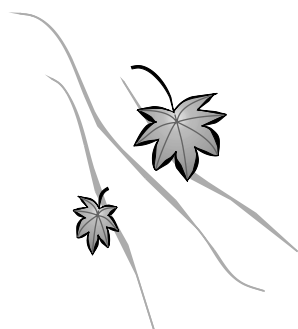
平成28年度幌加内町の「国民健康保険病院事業会計」と「一般会計」及び「特別会計」の決算審査は、議決により、決算審査特別委員会（委員7名）を設置して閉会中の継続審査とすることを決定しました。

※決算審査とは

歳入歳出決算を審査して、認定に関する決議を行うが、議決が決定した予算が適正に執行されたかどうかを審査すると共に、各種資料に基づいてその行政効果を評価するという極めて重要な意味がある。

また、審査の結果は後年度の予算編成や行政執行に生かされる。

決算審査特別委員会は10月23日から26日までの4日間で開催しました。（会場：議場）



議会の様子をホームページで見ることができます！

議員の活動や広報など掲載しています。

議会ページは町ホームページから見るすることができます。

平成29年 第3回定例会 町長行政報告

平成29年第3回定例会において、町長行政報告が7件ありました。その内、5件が既に「広報ほろかない」で掲載していることから、他2件について概要報告致します。

○「職員の不祥事について」

9月31日、保健福祉課職員が傷害の容疑で、土別警察署に逮捕された。

逮捕容疑については、8月21日、自宅において交際の女性を殴り、全治およそ2週間のけがを負わせる「傷害」の疑いであった。

逮捕後、本人は、勾留されていたが、被害者の女性と示談が成立し、不起訴処分になり、9月11日釈放となった。

町としては、直ちに自宅待機命令を出し、出勤を制限し、現在は、本人からの聴取と事件経過を検証しているところであるが、早急に処分を検討し、厳正に対処したいと考えている。

地方公務員は、住民の信託に基づき公正な行政運営を図ることが要請されており、職員は、全体の奉仕者として住民の行政に対する期待に応えるべく、公正かつ適正な職務の執行に努めなければなら

ないものである。しかし、勤務外とはいえ、このような不祥事を起こしたことは、住民の皆様の信頼を損なうことになり、大変遺憾であり深くお詫び申し上げます。

再びこのような不祥事が起こらないよう、職員の綱紀粛正の喚起を講じ、皆様の信頼を一刻も早く回復すべく、職員一丸となって取り組んでいく所存である。

○「地域おこし協力隊員の採用について」

地域福祉支援として、地域が求める保健・福祉・介護に関する要望調査などを地域住民、関係機関と協力して活動をする、地域おこし協力隊員の募集を5月下旬から行い、6月下旬、札幌市在住の男性から応募があった。

採用にあたり、応募者と面接・業務内容の確認を行い、適任と認め8月1日採用とし、社会福祉協議会で業務についている。

わたしの一言



沼牛 水上幸枝さん

白いそばの花、また刈穂後の煉瓦色のじゅうたんも美しく感動しますが、近年の不安定な天候に農作業の無事を祈るばかりです。長女2才の時に夫が札幌の高校を退職し、お寺に帰り30年経ちました。雄大な自然、おいしい水・空気、真つ暗で星の多い夜に加え、温かい人と人の繋がりに、すぐに私も幌加内の生活に慣れることができました。

えのない人生を心豊かにこの地で終わり、子孫に継承できることは？」と考えると不安になります。

先日「幌加内町に長く住むための仕組み作り」の研修会に参加させて頂き、これから高齢者が受けられるサービスは狭まり、地域のなかで自主的に協力し、お互い支えていかなければならない時代がくるというお話を聞きました。

りには感心させられます。高齢化・過疎化の進む中、行政とともに町民一人ひとり知恵を出し合って、弱点を強みにかえていくことができればと願っております。

年月を重ね、沼牛地区も街灯が増え、浄化槽の設置、交通手段、除雪など生活面では向上した一方、住民が激減し保育園、小学校、商店、郵便ポスト、盆踊りもなくなり本当に寂しくなってきました。7年程前、父が93才で命終した時は、訪問診療や何よりも近くの方々の励ましのお陰で、自宅で看取ることができましたが、これから「かけが

基幹産業、観光、商工、教育、福祉などいろいろな課題が山積のことと思います。サークル活動や政和アートフェスのようなさまざまなイベントなどを通じて、皆さんの勤勉実直、手仕事、食へのこだわり





及川 澄 (じょう) くん

平成28年11月19日

父 竜平
母 亜己

澄は、最近ハイハイを覚えてから、毎日活発に動きまわるようになりました。家の中の気になる物をイタズラして遊んでいます。食べることも大好きです。特にお米が好物みたいで、モリモリ食べ、叫んで催促してきます。成長の早さに戸惑いもありますが、とても嬉しいです。これからものびのび元気に育ってね！

Public Relations Magazine

Horokanai



広報ほろかない10月号
2017 OCTOBER No.743

編集室から

「平成」は30年までで終わるようなニュースに驚かれた方も多いと思います。平成生まれの私も少しさびしい思いと、次の年号は何になるんだろうというワクワク感が織り交ざっています。残りの「平成」の時代を噛み締めながら、すごしてみたいかがでしょうか。しかし、これから師走。忙しくなりそうですな。

ひとのこころ

おくやみ申し上げます

10月20日 楠美 ユリ 様 97歳

ご厚志に感謝します

◆社会福祉協議会に◆

10月2日 清水由美子 様

(夫、美輝様の葬儀に際して)



ーお詫びと訂正ー

10月号の2ページ「幌加内町地域おこし協力隊から」の中で、氏名の誤りがありました。

誤) 佐々木 義信
正) 佐々木 祥信

となります。謹んでお詫び訂正します。

今月の表紙 産業祭でニジマスをゲット!

毎年、子供たちに人気のイベント「ニジマスつかみ取り」が今年も開催! 水槽で泳ぐニジマスの姿に目を輝かせ、司会者の「よーい、スタート!」の掛け声に、素手でニジマスをキャッチ! たくさん捕まえられた子も、そうでなかった子も、その日の晩はニジマスを使った料理を食べたことでしょう。どう、おいしかったかい?



町の人口

Population

(10月末現在)



世帯数 806世帯
(前月比-3)

人 □ 1,549人
(前月比-8)

男 763人
女 786人